



「花と緑いっぱい事業」

12/9 9:00~10:30

河辺 五家 田島 池田 川村 小磯 阿部
片桐 鈴木 石田 芦田 (協力) むぎのこさん

5号公園グラウンドに入れてもらった土砂を
花壇の前の低いところに撒く。花壇の
まわりには、菜の花や水仙が小島のように
植えてある。河辺さんの労作だ。

土ならしの道具は持つだけでも重い。(トンボといんだって)

談論風発



喋ると意外に実現することがある。(私は背中で聴いていた。)

- テニスコートから2号公園までの傾斜地(上写真の背景)に菜の花の種を蒔いたがどうも不成功のようだ。もう10ヶ月も待って種を蒔くのか! あの日は大風で飛ばされてしまった。傾斜地は危険だから横向きに2本ばかり中20cmの道を造れないか?
- 大きな貯水池。魚がいるのでは? 鮎や鯉を放したらどうだろう。親子で釣りをする風景なんていいなあ。
→ 古楯木は昆虫の産室に
- 5号公園の椎茸はもう出来ないようだ。2~3本の櫟(クヌギ)で菌打ちを考えようよ。
- 5号公園の遊具、とりはらうのなら、バスケットのゴールをトフでぶいからとりつけては? 近頃は小人数のバスケットボールも流行なのだから。整地が必要だけど---
- 外周道路のあじさいにつけた柵は、もう取ろうよ。もういんじゃないの?

タウン情報 You 21

四日市の元気を発信! マイタウン

25年前に造成された采女が丘は、公園やメイン道路が整備され、立派な町並みの町地。しかし近年、放置された街路樹が伸び放題になっていたことを受け、町地の若朽化を食い止めたと思えば立つ。10年前に自治会長を務めていた縁もあり、采女が丘グリーンパトロール班を立ち上げた。



現在14人のメンバーとともに、街路樹や公園の整備、交番隣の花壇作り、5つある公園の



采女が丘
河辺尚佳
さん(75)

団地の老朽化、食い止めたい

一つを「桜公園」にするための活動を続ける。毎年11月には子ども会主催の「里山教室」にも協力し、子どもたちとクリスマスリース作りを楽しむ。自然や昆虫に興味があり、団地の子どもたちを対象に「日本の蝶屋」を開いたことも。それがきっかけで、内部地区のホタルの保護活動に参加し、毎年5か所でホタルの観望会を開く。他、小学校でもパネル展やホタル教室を開いている。内部の緑豊かな自然とホタルを大切にしたいと、その願いが活動を支えている。

1月は

20日(水・土曜)から始めよう。寒いだろうが花畑も花壇も私たちが待っている。9:00コミセン集合 ~ 11:30頃。(雨天なら1/2日)

* 当日「餅つき大会」に協力を求められた。具体的に何をするのか? 朝の場で決める。

